



2007年6月12日

Press Release / No.11

HIDA OFFICE / HIDA OMOTESANDO

HIDA@ICFF 2007

ニューヨーク国際家具見本市出展のご報告

飛騨産業株式会社(本社:岐阜県高山市、社長:岡田賛三)は、ニューヨークにて2007年5月19日より22日まで開催された、ICFF(International Contemporary Furniture Fair)にHIDAを出展し、初参加ながら審査員賞を受賞するなど非常に高い評価を得、大好評のうちに終了しました。

ICFF 出展 詳細

見本市会場 : Jacob K. Javits Convention Center
655 West 34th Street, New York NY 07608 USA
開催期間 : 2007年5月19日 - 22日
出展社数 : 641社(33カ国)
HIDA 出展スペース : ブース No. 1262 / 825sq.ft.(約80m²)

今年で19回目を迎えたICFFは、コンテンポラリーの家具・雑貨に特化した国際見本市として、北米で唯一の、また注目度や稼動人数からみても最大級の見本市です。HIDAは今回初出展としては異例の、会場中央のイタリアの大御所メーカーが一堂に介する“i Saloni”に隣接した、四方オープンなスペースという好条件にて展開。HIDAの家具の滑らかな手触り、その素材の持つ美しさを最大限に引き出すエンツォ・マーリ氏によるデザインは来場者を魅了し、初めて目にする日本の杉という素材、その圧縮加工技術に多くの人が感嘆の声を上げながら見入っていました。

毎年期間中に、アメリカ、イタリア、フランス、イギリス、カナダの有力デザイン誌編集長等が審査員を務めるICFFエディターズアワード(ICFF Editors Awards)が16部門に対し発表されます。本年度、HIDAは「クラフツマンシップ賞」を受賞しました。これは商品1点に絞られたものではなく、3年以上にわたるエンツォ・マーリ氏と飛騨産業の、素材開発から取り組んだ真摯なものづくりの姿勢に対し評価をいただいたものです。我々は、グローバルマーケットの最先端であるニューヨークで日本の誇る技術、日本固有の文化をベースにしたHIDA作品がコンテンポラリーな家具として承認されたという事実を非常に嬉しく思うと同時に、HIDAが今後メイド・イン・ジャパンの商品を世界に推し進めていく機動力となるべく、今後も世界に向けて発信し続けて参ります。

【リリースに関するお問い合わせ】

HIDA/オフィス 担当: 中嶋、中村

tel: 03-5785-1200 / fax: 03-5785-1295 / e-mail: office@em-hida.jp / URL: www.em-hida.jp

HIDA OFFICE - 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-3-18 ヴィラ・モデルナ 8F
tel: 03-5778-4881 fax: 03-5778-4882 e-mail: office@em-hida.jp URL: www.em-hida.jp